

## Asia – Pacific Trade Briefs:

### 日本

- 世界経済危機から回復し、2010年日本からの輸出は30%の成長を見せた。もっとも、2011年には輸出成長は7%にとどまっており、2012年には3%にまで減少している。結果として、貿易収支は2010年にはGDPの1.4%の黒字を見せたのに対し、2012年にはGDPの1.5%の黒字にまで減少している。輸出は機械及び輸送設備が大部分を占め、全商品輸出の60%を占めている。
- 企業の継続的な海外投資の結果、日本は依然として、アジア太平洋地域において大規模な海外直接投資国を行っている数少ない国の一つである。海外直接投資は2009年の750億ドルから、2012年には1200億ドル超にまで増加している。
- 貿易促進政策において、日本は好調な成果を挙げている。通商手続に要する日数はわずか11日となっており、これはこの地域の平均である28日と比べると、とても迅速であることが分かる。
- 日本の貿易障壁は、アジア太平洋地域の他国と比較して低くなっている。サービス貿易に関する障壁（世界銀行サービス貿易障壁指標:STRI）だけでなく、拘束・実行関税率共に、地域平均よりも低くなっている。日本は13の特恵貿易協定を締結しているが、協定締結国への輸出は全輸出のうち20%にとどまる。
- 充実したインフラ整備により、日本とほとんどのアジア太平洋地域の国との間の貿易コストは、この地域の平均と比較して低くなっている。貿易コストが地域平均よりも高いのは、北・中央アジアとの貿易のみであるが、これは地理的な原因によるものである。

Figure 1. Trade and Investment Performance Indicators (2012)

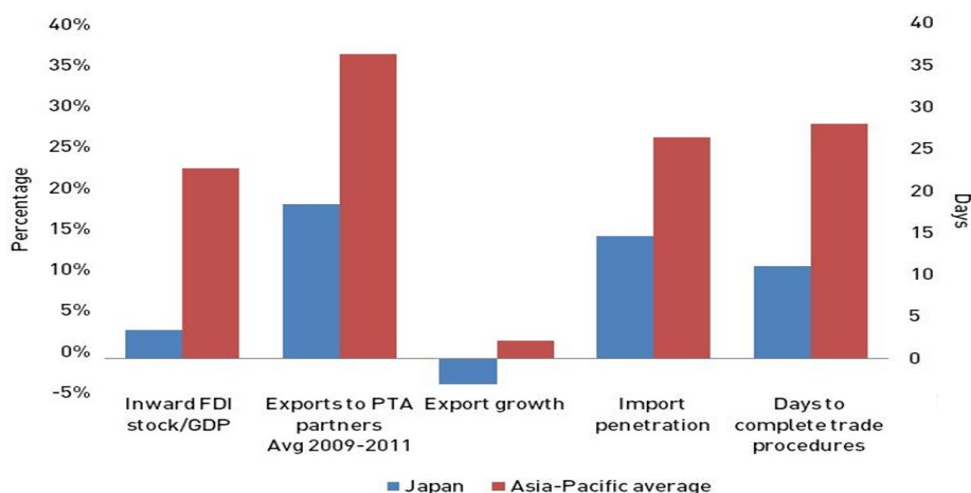


Figure 2. Merchandise Trade

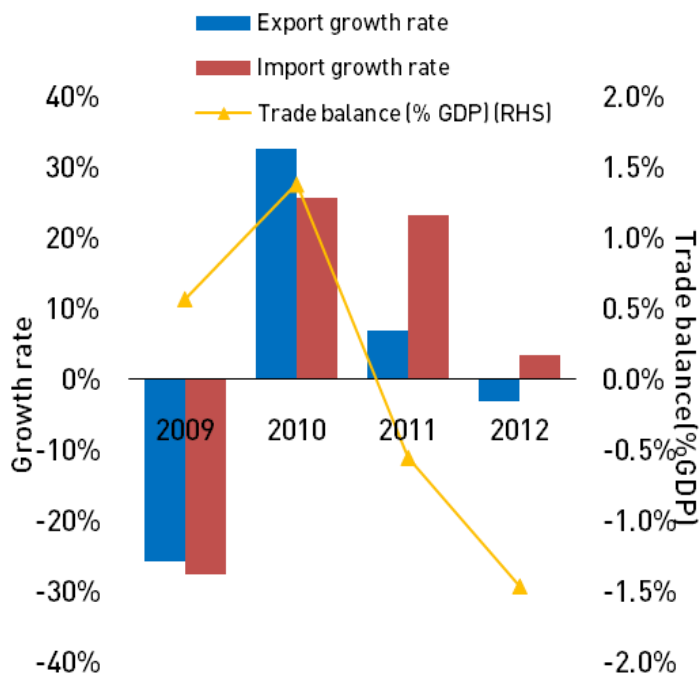


Figure 3. FDI Flows

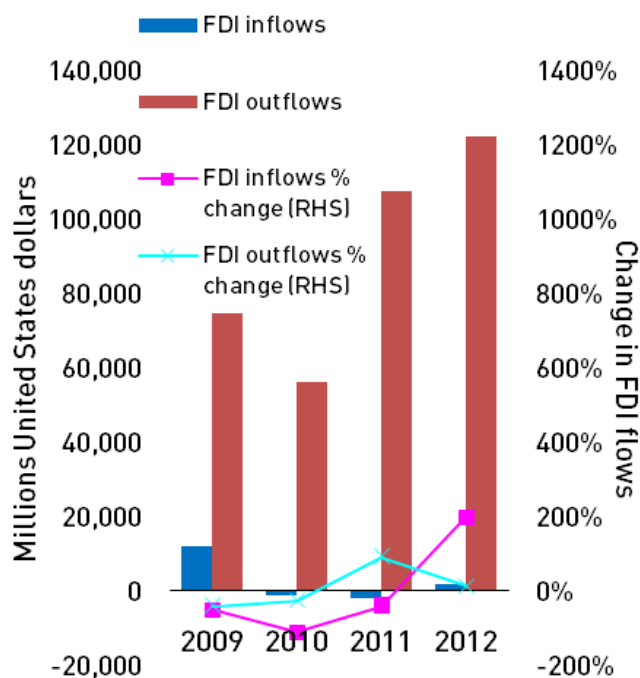


Figure 4. Trade Barriers

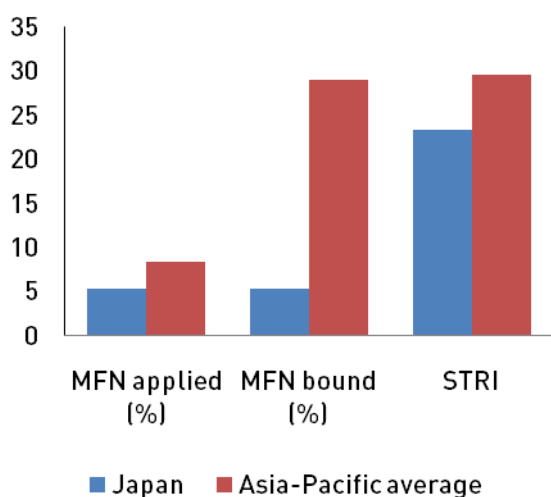


Figure 5. Trade Costs (excl. tariffs) with Asia-Pacific Subregions

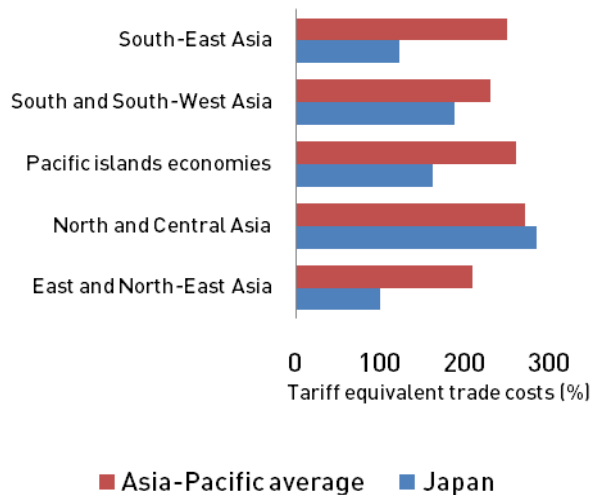
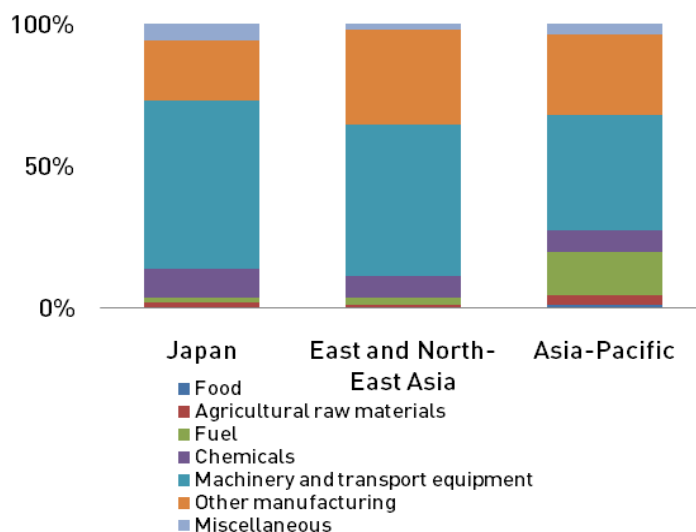


Figure 6. Export Composition by Category (2010-2012)



Notes

FDI: foreign direct investment  
 PTA: preferential trade agreement  
 MFN: most-favoured-nation  
 STRI: Services Trade Restrictiveness Index <http://iresearch.worldbank.org/servicestrade/>  
 Definitions:  
 Import penetration: share of imports in domestic demand  
 PTA coverage: share of exports to PTA partners in total exports.  
 Average over 2009-11  
 Trade costs: all costs involved in trading goods internationally relative to those involved in trading goods domestically. Average over 2006-11  
 MFN applied: tariffs applied on imports among WTO members.  
 MFN Bound: maximum MFN tariff levels agreed to as part of WTO obligations.

Source: Asia-Pacific Trade and Investment Report (APTIR) 2013 unless otherwise specified.  
 For more information contact [escap-tid@un.org](mailto:escap-tid@un.org).

